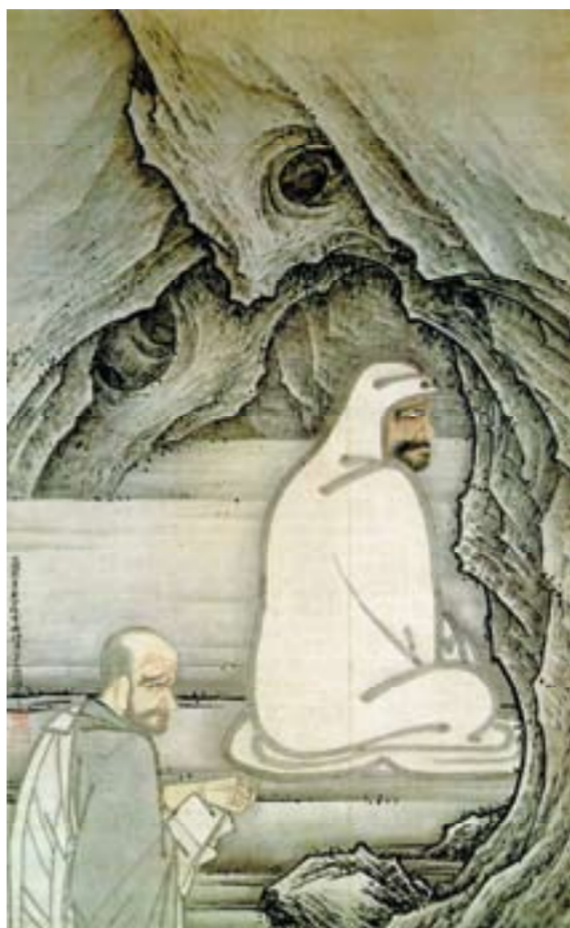


# 第10回尾張大野「歴史と今を訪ねる三日間」

## 古今散策

10月17日(金)  
10月18日(土)  
10月19日(日)



だるまだしにそえかだんびず  
雪舟筆「達磨大師二祖慧可断臂図」  
齋年寺所蔵

### 誇ろう! 国宝のある町 ～雪舟だるまの絵～

#### ● 国宝・雪舟等楊筆

「達磨大師二祖慧可断臂図」(1946年・77歳の画) 室町時代の禅僧画家である雪舟の絵で、二代目大野城主・佐治上野守為貞が齋年寺に寄進したものです。中国禅宗の祖である達磨大師と神光(のちの慧可)の物語を描いています。達磨に弟子入りを願う慧可が、自ら左手を切断してその決意を示す場面を描いています。この国宝を大野町の宝物として歴史と共に、大切に後世に伝えていきたいものです。



注=齋年寺で、当日、法事がある場合は本堂の見学は出来ません。

「古きを訪ね新しきを知る」平成十一年より始まった尾張大野「古今散策」も今年で十回を迎えました。空襲・大火を免れ生き残ってきた文化や町並み。そしてそこに受け継がれた歴史をたずね、江戸・明治・大正・昭和・平成へと移り変わる時代を感じてください。



### 衣掛の松(蓮台寺境内)

蓮台寺の山門内から見える「衣掛の松」の由来は、門内西側の石碑に刻まれている。古くからの言い伝えによると「後花園天皇祈願のため勅使を使わされ、その勅使がこの松に衣を掛けた事から」と言われている。また「説として、宮山城落城の際、佐治の奥方が本尊の阿弥陀如来の掛軸を持って小倉へ逃げ、その時、着ていた上衣をこの松に掛け、井戸に投身したように死を装い、敵を欺き落のびたとされている。山門左側には勅使がくぐった「開かずの門」と言う「勅使門」がある。

画・久野晴美/衣掛の松(蓮台寺)

## 第10回記念イベント

■ オープニングセレモニー 18(土)朝10時より・駅前広場にて  
※式典・常滑市民吹奏楽団による「大野音頭」など演奏

■ だるまみこし だるまを担いで齋年寺まで、わっしょいわっしょよ!!

■ だるまゲーム 雪舟だるまの町・大野町で、ダルマを築きもう(11時より)

※だるまターゲット...だるまを投げて的に入れよう。くるりと起き上がるよ。  
※だるまお絵かきコーナー(参加無料)...だれがうまく描けるかな。

■ だるまアート展 スペース「楽遊館」にて

※東西より現代のアーティストが「だるま」をテーマに雪舟に勝負!!  
17(金)〜25(土)まで開催(月・火は休館日)

## 散策ラリー 18(土)・19(日)10時〜16時

※受付・集合場所

常滑市大野町・駅前広場(名鉄常滑線・大野町駅)

■ 歴史散策ツアー

ガイドヘルパーが案内します。(参加費300円・団体保険含む)

※出発時間 18(土)11時より随時(計3回)  
19(日)10時より随時(計4回)

■ 尾張大野八つとこめぐり(参加無料)

※スタンプを5個以上集めると  
抽選でもれなく景品がもらえるよ!!

※スタンプ設置場所

○齋年寺 ○東龍寺 ○光明寺 ○蓮台寺  
○十王堂 ○市見堂 ○小倉神社 ○海音寺

■ まちかど歴史資料館

まちじゅうで大野の歴史がみえます。3個以上めぐると景品進呈(土日)

## ギャラリー散策めぐり

17(金)〜19(日)10時〜16時

散策めぐりには、約60店ものお店やギャラリーがあります。

■ 山車蔵開放

山車のなんと内側が見える。人形・囃子の実演もあります(土日)

○唐子車(からくり人形の実演・お囃子演奏)

○紅葉車(山車の説明・大野の歴史資料展示)

■ 記念撮影写真館

撮影スポットの「善八帳場」・「山車蔵」で写真を撮ろう(土日)

■ キャンドルライブ(夜) 省エネライブを体感しよう

楽遊館(土日)・大野町きょう屋(土)・D&A 蔵真(土)

## 好みますこの町大野町

主催 大野コミュニティ

後援 常滑市教育委員会・常滑市商工会議所・中日新聞社・朝日新聞社・中部国際空港・知多半島ケーブルネットワーク・知多メディアス

協賛 大野南北明生会・大野小PTA・丸安物産・愛知製鋼 鍛造技術の館

竹内外恵バレエ教室・常滑市民吹奏楽団・唐子車有志・紅葉車有志



問い合わせ先/尾張大野古今散策事業部長:石井(TEL:090-3851-6058)

※できるだけ公共交通機関をご利用ください。 ※都合により内容が変更になることもありますのでご了承ください。